

## 【提出様式】

## まちづくり交付金の事前評価チェックシート

地方整備局名 近畿 都道府県名 福井県 市町村名 鯖江市 地区名 鯖江鉄道沿線地区

## I. 目標の妥当性

チェック欄

| ①都市再生基本方針との適合等                                                                                                                                   |   |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|
| 1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。<br>(該当するものに○) 1. 中心市街地活性化 ② 防災 ③ 少子高齢化 ④ 人口定着 5. 観光・交流<br>6. アメニティ 7. 交通利便性 8. 都市活力 ⑨ 地域コミュニティ 10. その他              | ○ |
| 2) 上位計画等と整合性が確保されている。<br>(該当するものに○) ① 市町村総合計画 2. 都道府県長期計画 3. 都市再生緊急整備地域<br>4. 構造改革特別区域 5. 地域再生計画 6. 全国都市再生モデル調査<br>7. 被災市街地 8. 中心市街地活性化計画 9. その他 | ○ |
| ②地域の課題への対応                                                                                                                                       |   |
| 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標を設定している。                                                                                                                    | ○ |
| 2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置付けが高い。                                                                                                                   | ○ |

## II. 計画の効果・効率性

| ③目標と事業内容の整合性等                      |   |
|------------------------------------|---|
| 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。         | ○ |
| 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。       | ○ |
| 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。     | ○ |
| 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。   | ○ |
| 5) 地域資源の活用やハードとソフトの連携等を図る計画である。    | ○ |
| ④事業の効果                             |   |
| 1) 十分な事業効果が確認されている                 | ○ |
| 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。 | ○ |

## III. 計画の実現可能性

| ⑤地元の熱意                           |   |
|----------------------------------|---|
| 1) まちづくりに向けた機運がある。               | ○ |
| 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。      | ○ |
| 3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。           | ○ |
| ⑥円滑な事業執行の環境                      |   |
| 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。            | ○ |
| 2) 交付期間中の計画管理（モニタリング）を実施する予定である。 | ○ |
| 3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。      | ○ |